

少年の立ち直り・健全育成 大学生ボランティアとは？

確認！

警察では、少年の非行防止と健全育成を図るため、関係機関・団体、地域社会と連携して、学習支援や各種体験活動などによる立ち直り支援を行っています。特に大学生ボランティアは、少年と年齢が近く、これらの活動を通じて信頼関係が構築され、少年の立ち直りに重要な役割を果たしています。

初めて田植えをしたけど、いがいと楽しかった。
自分のまわりに知らない人がたくさんいたけど、
みんな話しかけてくれてくれた。
みんなやさしかった。

優しく話を聞いてくれて
うれしかったです。
また、お姉さんと一緒に
活動したいです。

受験が終わったら、
最後にお姉さんに会って、
きさんと挨拶したいです。

お兄さんと
話しているうちに、
いろいろなことを
やってみようと思えたよ。

少年・
保護者の感想

☆☆さんへ。
一緒に遊んでくれてありがとう。
立派な中学生になります。

この活動をもっと沢山の人が
知ってもらって、同じように
悩んでいる子供と保護者の
助けになればいいと思う。

check

good

息子が、自分の意思で悪い話を
断ることができた時、
本当にうれしかったです。大学生
ボランティアの方に感謝しています。

大学生
体験談

私は虐待やいじめなどを含むトラウマ体験について学んでおり、将来はこうした体験をした人への支援が行える臨床心理士を目指したいと思っています。ボランティア活動を通して実際に子供たちと関わりたいと考え、活動に参加しました。居場所づくり活動で小学生の女の子とクリスマスケーキと一緒に作る機会がありました。この女の子は、家庭の経済状況が厳しく、ご両親にもなかなか構ってもらえていませんでした。最初に会ったときは、緊張している様子で、私から話し掛けても小さくうなずくだけでした。私は女の子が少しでも安心できるような雰囲気をつくるのが大切だと感じ、笑顔で積極的に話しかけ、また、小さなことでも何か

できたら褒めてあげるようにしました。すると、だんだん女の子のほうから自分のことを話したり、私の手を取って「フルーツを切りたい」と言って積極的に取り組んでくれるようになりました。またケーキづくりの後では、「お姉ちゃんと一緒にオセロをやりたい」、「次は折り紙で遊ぼう」など、女の子の方から私に積極的に関わったり、甘えたりしようとしてくれるようになりました。女の子にとって、少しでも安心できるお姉さんのような存在になれたのではないかと感じました。私にとっても、少年警察ボランティアでの活動は様々な問題を抱える子供と接することができ、貴重な経験となりました。限られた時間ではありますが、今後のボランティア活動に生かしていくことができればいいなと思っています。 ●平成30年度「全国少年警察学生ボランティア研修会」発表より

少年の立ち直り・健全育成 大学生ボランティア活動内容の紹介

活動の
一例！

学習支援



不登校などで遅れてしまった勉強や、これから受験を控えている少年たちの勉強をサポートします。

料理体験



少年たちと一緒に料理をすることで、やりがいや達成感を得ます。

スポーツ活動



チームワークを必要とするスポーツを通じて、少年たちと共に汗を流し絆を深めます。

非行防止活動



学校などで、少年たちの規範意識を育むための活動を行います。

農業体験



日常では経験できない農業を協力して行うことで、少年たちとのコミュニケーションを図ります。

社会奉仕活動



少年たちと共に、落書き消しや清掃活動など、身近でできる活動を行います。

街頭補導活動



繁華街などにおいて、少年に対して声をかけ、指導・助言を行います。

広報啓発活動



街頭でのキャンペーンなどを通じて、少年非行・被害の防止に協力を呼びかける活動を行います。

